

# 哲学

## Philosophy

教授 盛永審一郎 Morinaga Shinichiro

### ◆ 研究概要

- 1) 実存倫理思想の研究.
- 2) 応用倫理学の研究.
- 3) 哲学的生命論の研究.

### ◆ 著書

- 1) 盛永審一郎：遺伝カウンセリング. 極体診断. 自己責任. 人工多能性幹細胞 (iPS 細胞). 総合科学技術会議. 特定胚. バイオポリティックス. ヒトゲノム計画. ヒトに関するクローン技術等の規制に関する法律. ヒューマニズム. 倫理的責任. 図表 生殖医療. 図表 終末期医療. 「新版増補 生命倫理事典」酒井・中里・藤尾・森下・盛永編, 太陽出版, 2010.

### ◆ 原著

- 1) Morinaga S.: Die aktuelle Debatte über Forschung an menschlichen Embryonen und Menschenwürde. 生命倫理研究資料集 (富山大学), III-I: 144-161, 2009.
- 2) 盛永審一郎 (翻訳) : マルクス・ステパニアンズ「同等の尊厳, 同等の権利」. 生命倫理研究資料集 (富山大学), III-I: 130-143, 2009.

### ◆ 学会報告

- 1) 盛永審一郎 : iPS 細胞の倫理的問題. 日本医学哲学倫理学会関東支部例会 (第 180 回), 2009, 6, 6, 東京.

### ◆ その他

- 1) 盛永審一郎 : 永劫回帰. たんぽぽ第 65 号 (放送大学富山学習センター発行), 2009. (Burunen (郁文堂) 2009, Nr.458, 12-13 にも再掲)
- 2) 盛永審一郎 : 巻頭言 EBM それとも MBE—iPS をめぐって. 日本生命倫理学会ニューズレター, 39: 1, 2009.
- 3) 盛永審一郎 : シンポジウム : ヨーロッパにおける ELDs (終末期における意思決定) の調査から見えてくる「死」. 日本生命倫理学会第 21 回大会, 2009, 11, 14, 東京.